

2020akita warriors (アキタ ウォーリアーズ)リーグ

実施要項

1 名称

akita warriors (アキタ ウォーリアーズ) リーグ

2 主催

一般社団法人秋田県サッカー協会

3 期日

令和2年6月～令和2年8月

4 参加資格

- (1) チームの参加資格
 - (ア) 40歳以上・50歳以上は日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録した単独のチームであること
 - (イ) 60歳以上は日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであること
複数チームの選手により構成されたチームを認める(混成・選抜を認める)
- (2) 選手の年齢基準日は、2020年(令和2年)4月1日
 - (ア) 40歳以上は、1981年(昭和56年)4月1日までに生まれた選手であること
 - (イ) 50歳以上は、1972年(昭和47年)4月1日までに生まれた選手であること
 - (ウ) 60歳以上は、1962年(昭和37年)4月1日までに生まれた選手であること
- (3) 選手の参加資格
 - (ア) 選手は、登録チームの複数カテゴリーへのエントリーを認める
 - (イ) 50歳以上リーグに1972年(昭和47年)4月2日から1975年(昭和50年)4月1日までに生まれた選手のエントリーを認める
 - (ウ) 60歳以上リーグに1962年(昭和37年)4月2日から1965年(昭和40年)4月1日までに生まれた選手のエントリーを認める

5 競技規則

(公財)日本サッカー協会の競技規則2019/2020による

6 競技規定

- (1) 交代は、登録された選手全員の交代が認められ、再出場も認める
- (2) 審判員は各チームによる、帯同審判で行う
- (3) 審判員の資格等の確認は、当日のリーグ運営チームが確認する
- (4) 試合成立最低人数は7人とする。なお、試合中の怪我・アクシデントなどで、7人に満たなくなった場合は、試合不成立とみなし7対0とする
- (5) 50歳以上リーグに1972年(昭和47年)4月2日から1975年(昭和50年)4月1日までに生まれた選手を1試合につき3名まで出場を認め、対戦はすべて交流として対戦成績は参考記録とする
- (6) 60歳以上リーグに1962年(昭和37年)4月2日から1965年(昭和40年)4月1日までに生まれた選手を1試合につき3名まで出場を認め、対戦はすべて交流として対戦成績は参考記録とする
- (7) 60歳以上リーグに70歳代の参加を認め、対戦はすべて交流として対戦成績は参考記録とする

7 懲罰

- (1) 本リーグで退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない
その後処置については、本リーグ規律委員会で決定する
- (2) 本リーグ中、警告が2回になって選手は、本リーグの次の1試合を出場停止とする
- (3) 試合開始時間になっても試合成立最低人数に達しない場合は、没収試合(試合不成立)とする
次年度の参加を本リーグ規律委員会で裁定する。なお、同年のリーグ戦は継続し参考記録とし、順位は最下位とする
- (4) 本要項に記載のない懲罰については、本リーグ規律委員会にて決定する

8 競 技 方 法

- (1) 40歳以上・50歳以上・60歳以上の各カテゴリー毎のリーグ戦を行う
- (2) 試合時間は40分の(20分ハーフ)5分のインターバルとする
- (3) リーグ戦の順位決定方式
 - (ア) 勝点は勝ちを3点、引き分けを1点、負けを0点とし、勝点の多いチームを上位とする
 - (イ) 勝点と同じ場合は、次の順位により順位を決定する
 - ①得失点差 ②総得点 ③当該対戦チームの勝者 ④当該対戦チームによる抽選抽選は、当該チーム立会いの上実施し、抽選方法はリーグ運営側で決定する

9 参 加 申 込

申込先 メールアドレス: ac800767@city.akita.lg.jp 佐藤重徳 宛
携帯 090-4312-0918 FAX 018-873-4053
※メンバー表は、大会本部に試合ごとに、提出のこと。全リーグに使用します

10 参 加 料

1チーム **15,000万円**

秋田銀行	泉中央支店(店番 121)
普通	281399
秋田銀行	県サッカー協会シニア種 代表 小川義秋

11 組 み 合 わ せ

別紙参照の事

12 表 彰

- (1) 各カテゴリーの優勝チームよりMVP1名と各チームから、MIP1名を選出する
- (2) 各カテゴリー優勝チームは、次年度の東北シニアサッカー選手権へ秋田県第2代表として推薦する
尚、優勝チームが次年度の東北シニアサッカー選手権大会出場を辞退した場合は、次の成績上位チームを秋田県第2代表として推薦する